

令和元年10月3日

◎桑名議長 委員の皆様にはお忙しいところお集まりをいただきましてありがとうございます。

最初の委員会でございますので、私の方から招集をさせていただいたところでございます。

この決算特別委員会は、10月21日から11月29日までの延べ11日間にわたる委員会でございます。

大変お忙しいと思いますが、よろしくお願いいたします。

またご承知の通り、本県の財政力指数というのは0.3未満のグループに入っておりまして、極めてまだまだ厳しい状況でございます。

特に今回の本会議でもいろいろ出てきましたが、PDCAのですね、まさにCとAの部分はこの決算特別委員会が担うところでございますので、これからの高知県の新しいいいものを作っていくためにも、皆さん方の役割というのは本当に重要だと思っております。そういった意味で、慎重に審議をしていただきますことをご期待を申し上げまして、議長からの挨拶と代えさせていただきます。

本日はご参集ありがとうございました。

(担当書記挨拶)

◎書記 初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第7条第2項の規定によりまして、年長であります三石委員に、その職務をお願いいたします。

◎三石年長委員 それでは、年長である私が、暫時の間、議事を進めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

ただいまから委員会を開会します。

(12時33分開会)

◎三石年長委員 直ちに委員長の互選を行います。

互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推薦」と言う者あり)

◎三石年長委員 「指名推選にせよ」という発言がありますので、委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石年長委員 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

どなたか推選がございましたら、お願いします。

(「三石文隆君を委員長に推選」と言う者あり)

◎三石年長委員 私に委員長をとということですが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石年長委員 御異議ないようでございますので、私が委員長をさせていただくことに決定いたしました。

◎三石委員長 それでは、委員長就任のご挨拶を申し上げます。

ただいま委員長ということで、推選をしていただきました。

ただ年長というだけでね、大したことありませんけれども、一生懸命務めさせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

お諮りいたします。

本日の委員会の今後の日程につきましては、お手元にお配りしてある日程(案)によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。

それでは、これより副委員長の互選を行います。

互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎三石委員長 「指名推選にせよ」という発言がありました。

副委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。

委員長である私が指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

副委員長に、依光晃一郎君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました依光晃一郎君を副委員長の当選人と認めることに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました、依光晃一郎君が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました依光晃一郎君に本席から告知をいたします。

ここで、副委員長の就任のごあいさつがあります。

◎**依光副委員長** このたび副委員長に推選いただき、皆様にご承認いただきまして、しっかりと、三石委員長を支えまして、決算特別委員会をやっていきたいと思っております。

皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

◎**三石委員長** 以上で、副委員長の互選を終わりました。

続いて、委員席を決定いたしたいと存じますが、いかがいたしましょうか。

(「委員長一任」と言う者あり)

◎**三石委員長** それでは、私のほうで決定することにいたします。

(書記が委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く)

◎**三石委員長** これで、委員席は決定いたしました。

各委員は、名札の席にお移りください。

この際お諮りいたします。

「今後の委員会活動日程の件」を日程に追加し、議題といたしたいと思っておりますが御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**三石委員長** 御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。

書記に資料の配付と説明をさせます。

(資料配付)

◎**書記** 決算特別委員会の活動日程案について、御説明いたします。

9月定例会において付託されました平成30年度決算については、公営企業会計の決算審査を10月21日に行い、一般・特別会計については、10月23日から11月14日までの9日間にわたりまして、決算審査を行うこととしています。

その審査を受けまして、11月29日に取りまとめの委員会を行うこととしています。

取りまとめが1日で終わらなかった場合は、12月3日に引き続き委員会を予定しております。

以上で説明を終わります。

◎**三石委員長** お諮りいたします。

今後の委員会活動日程については、お手元に配付してあります日程(案)によりたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**三石委員長** 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

なお、細かい部分につきましては、正副委員長に一任をお願いいたします。

次に、当委員会の県外調査についてお諮りいたします。

当委員会は必要に応じ、県外調査を行っておりますが、県外調査の日程が確保できないことから、今年は中止してはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

◎三石委員長 それでは、県外調査については中止することと決しました。

以上をもって、本日の日程はすべて終了いたしました。

これで本日の委員会を閉会いたします。

(12時41分閉会)